

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
桜井市	桜井市立朝倉小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

『地域と共にある学校づくり「連携・協力」から「参画・協働」へ
学校・地域パートナーシップ事業（あさくらコミュニティ協議会）』
～「学力・体力・規範意識」の向上を目指して～

2 特徴的な取組の概要

①「避難訓練」活動支援（朝倉台自主防災会）

・校外学習前の5月、建物の中で地震が起きたときにどのような行動をとって安全に避難できるかを想定し訓練を実施した。避難訓練の活動支援として地域の自主防災会の方においでいただき、そのときの避難の様子の感想、地震が起きたときの心得や関東大震災、阪神淡路大震災、東日本大震災で多くの尊い命が奪われた原因について、パネルを用いてお話をしていただいた。子どもたちにとっては、地震が起きることが身近に感じられる話で、災害時の持ち物についても興味を持って考えることができた。



避難訓練（地震）

②「学習タイム・イン・サマー」指導支援（地域ボランティア・PTA役員）

・本校では、平日の業前の帯タイム（火・木）に「学習タイム」を設定し、基礎的な学習内容の定着に取り組んでいる。今年度初めての取組として、夏休みの前半に、長い休みの中でも、少しでも進んで学習する習慣を付けることや1学期の内容を復習することをめあてに「学習タイム・イン・サマー」を実施した。児童35名の参加と、地域の方やPTA役員の方のボランティアの支援をいただき、子どもたちは異学年の仲間と時間と空間を共にし、友だちの頑張りに刺激を受け、やる気を出したり、お互いが教え合ったりしながらよりよい人間関係づくりができるよい機会となった。保護者の方からは「朝学習の習慣がついた」「生活リズムを整えることができた」「集中して取り組めた」等の感想をいただいた。



学習タイム・イン・サマー